

登録コード	A3Y45300	開講年度	2027				
授業科目	農学データサイエンス演習					担当教員	梅澤公二
英文授業名	Practice of Data Science in Agriculture					大迫祐太郎、叶戎玲	
単位数	1	講義期間	集中	曜日・時限		対象学生	農学部3年生
講義室	農学部25番講義室	授業形態	演習	遠隔授業科目	非該当	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1) 授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			⇔	【授業の達成目標】		
	2025アカリ						
	【2025年度以降カリキュラム対象】【情報分析・発信力】 論理的な思考力のもと、多様な情報を収集・分析・活用できるとともに、効果的に伝えることができる。			⇔	スマート農業の立案からデータ収集・分析、そして検討までのデータサイエンスのサイクルについてグループワークを通じてできるようになる。サイクルの結果を議論して、発表できるようになる。		
(2) 授業の概要	データサイエンスのサイクルを農学に応用する演習を実施します。グループに分かれて、課題の抽出からデータ収集・分析、発表まで取り組みます。データ収集にはマイコンボードを利用してもらいます。データビジュアライゼーションや生成AIなどの先端技術を活用することで、情報分析能力及び発信能力を養成します。発表会は本授業受講者以外にも参加可として広く議論する場を設けます。発表会のふり返りを経て、サイクルを一巡させ、データサイエンスの応用基礎力を身につけます。						
(3) 授業計画	<p>※「農学データサイエンス入門」（1単位・集中）を同時に履修していることを推奨します。</p> <p>1回 オリエンテーション：授業目標の紹介・グループ分け（梅澤） 2回 スマート農業の実例紹介（梅澤） 3回 グループワーク：現場巡り・課題発見・計画・LLMや生成AI活用・マイコン貸出（梅澤・大迫・叶） 4回 グループワーク：データ取得・分析（梅澤・大迫・叶） 5回 グループワーク：分析結果のビジュアライゼーション・検討（梅澤・大迫・叶） 6回 グループワーク：議論のまとめ・発表準備・マイコン返却（梅澤・大迫・叶） 7回 発表会（J棟2Fクリエイティブcommons）：グループワークの取組みを発表（梅澤・大迫・叶） 8回 発表会のふり返り（梅澤） ※授業アンケート</p> <p>毎回必ずノートパソコンを持参してください。ノートパソコンはUSB Type A接続口を有するもの、もしくはノートパソコンに外付けできるUSBハブ（Type A接続口があるもの）を用意してください。</p>						